

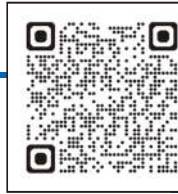
ジャンボタニシ防除に補助金を

防除薬剤購入費用の補助は考えていない (町長)



稲塚利夫 議員

▼動画はこちら



問

外来種で有害動物に指定されているジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）が町屋川付近の水田で多数発生し、水稲の食害被害が深刻になっている。同じ状況の桑名市や四日市市は防除薬剤購入費用の補助を行っているが、当町も同様の補助が出来ないのか。

答

町長 対策や薬剤の紹介を農家の方にも直接周知すると共に、地区全体で対策に取り組む機運があれば、専門知識・経験のある農業関係団体等と連携し、技術的な支援を行いたい。現在、防除薬剤購入費用の補助は考えていない。

再

ジャンボタニシは繁殖力が強く、広域防除が更に効

問

果的だ。地区農家組合や農業法人等が広域防除に取り組む場合は、町が薬剤を提供することや、地区農家組合等での散布が難しいときには、町が業者に委託し、ドローン等で空中散布することも考えたらどうか。

答

産業建設課長 まずは技術的な支援を考えており、ドローン等を使った面的な散布は現在考えていない。

再

ジャンボタニシは有害な寄生虫がいる場合があり、卵には神経毒がある。貝や卵に素手で触らないよう啓発したらどうか。

答

産業建設課長 関係団体や関係者等に広報を使って啓発していきたい。

災害時のペットの避難は

詳細を示すマニュアル等を策定したい (町長)



イネなどを食害するジャンボタニシ

問

ペットは家族の一員と考える人が多いが、町は災害時のペットの避難先をどう考えているのか。また、避難所には動物が苦手な人や動物アレルギーのある人などへの特別な配慮や、その他避難者の理解を得ることも必要だが、町は

どのような対策を講じているのか。

答

町長 町防災計画でペット避難については「同行できる」と概要のみ記載しており、マニュアル等の詳細は未策定である。今後近隣市町の動向を注視し、諸問題もしっかり検討し策定したい。

再

災害時におけるペットとの同行避難※や避難対策について、飼い主に如何に周知しているのか。

答

※ペットとの同行避難とは、避難所までの避難行動のことをいい、避難所でペットと人が同じスペースで過ごすことなどの同伴避難を指すものではない。

安全環境課長

町ホームページ

再

町はペットの避難所を今後どのように考えていくのか。

答

安全環境課長 現在未定だが、飼い主とペットの避難所の立地関係に配慮し、適当な場所の選定に努め、その運用の知識等も普及を図りたい。



ペットの避難所はどこ？

稲塚議員の他の質問は右上のQRコードからご覧ください。